

欧米景気指標が下振れる中、先進国金利の低下基調が継続

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	12月6日	12月5日	前日差
日本	日経平均株価(円)	33,445.90	32,775.82	670.08
	-CME日経平均先物(円)	33,160.00	32,905.00	255.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,387.20	2,342.69	44.51
	参考)東証REIT指数	1,827.58	1,820.94	6.64
米国	NYダウ(米ドル)	36,054.43	36,124.56	-70.13
	S&P500	4,549.34	4,567.18	-17.85
	-S&P500配当貴族指数	4,079.06	4,075.68	3.38
	ナスダック総合指数	14,146.71	14,229.91	-83.20
ドイツ	DAX®指数	16,656.44	16,533.11	123.33
英国	FTSE100指数	7,515.38	7,489.84	25.54
豪州	S&P/ASX200指数	7,178.40	7,061.60	116.80
香港	ハンセン指数	16,463.26	16,327.86	135.40
インド	S&P BSE SENSEX指数	69,653.73	69,296.14	357.59
ブラジル	ボベスパ指数	125,622.65	126,903.25	-1,280.60
先進国	MSCI WORLD	3,020.98	3,023.22	-2.24
新興国	MSCI EM	974.98	972.03	2.94
商品	(単位:米ドル)	12月6日	12月5日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	69.38	72.32	-2.94
金	COMEX先物(期近物)	2,038.40	2,026.90	11.50
10年国債利回り	(単位:%)	12月6日	12月5日	前日差
日本		0.649	0.673	-0.024
米国		4.114	4.167	-0.053
ドイツ		2.213	2.238	-0.025
オーストラリア		4.304	4.437	-0.133
為替(対円)	(単位:円)	12月6日	12月5日	前日比%
米ドル		147.31	147.15	0.11
ユーロ		158.56	158.85	▲0.18
英ポンド		185.01	185.27	▲0.14
カナダドル		108.36	108.22	0.13
オーストラリア(豪)ドル		96.44	96.40	0.04
NZ(ニュージーランド)ドル		90.42	90.16	0.29
シンガポールドル		109.74	109.69	0.05
中国人民幣元		20.574	20.583	▲0.05
インドルピー		1.7675	1.7656	0.11
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9507	0.9486	0.22
メキシコペソ		8.520	8.461	0.69
ブラジルリアル		30.044	29.834	0.70
トルコリラ		5.096	5.075	0.41
ロシアルーブル		1.5814	1.6307	▲3.02

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。

MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。

WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。

COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。

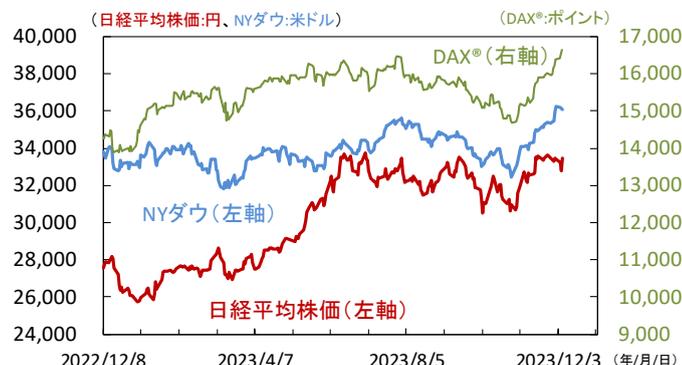
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。

前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。

本資料は、作成時点でRefinitivにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Refinitivにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、Refinitivより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



出所) Refinitivより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

- 日本株は急反発。前日の米長期金利低下や後場の米株先物高で買い安心感が広がり、東証33業種は全面高。
- 米国株は下落。週末の11月米雇用統計を控え、持ち高調整の売り優勢。エネルギー株や一部大型ハイテク株が軟調。米10年国債利回りは8月上旬以来の4.1%台前半まで低下。11月米ADP雇用統計の民間部門雇用者数が前月差+10.3万人(予想:+13.0万人)と予想に届かず。
- 欧州株は上昇。ユーロ圏景気が減速する中、市場は欧州中央銀行(ECB)が来年に計1.5%pt利下げすると一時織り込む。10月ユーロ圏小売売上高は前月比+0.1%(予想+0.2%)、10月独製造業受注は前月比▲3.7%(同+0.2%)。
- イタリア政府は主要7カ国(G7)で唯一の参加国であった中国の巨大経済圏構想「一帯一路」から離脱を表明。
- カナダ中銀(BOC)は3会合連続で金利据え置く。景気減速を指摘も、インフレ懸念で追加利上げの余地残す。
- WTI原油は7月以来の低水準。米週次石油在庫統計でガソリン在庫が大幅に増加し、米国の需要軟化を示唆。

◆本日の注目点:

米国失業保険継続受給者数、中国11月貿易額

米国で新規失業保険申請件数(12月2日終了週)が22.0万件(前週:21.8万件)、失業保険継続受給者数(11月25日終了週)が191.0万人(同192.7万件)との予想。今週公表の米労働指標は予想外に下振れ、仮に悪化すれば米景気減速への警戒心が強まるか。中国では11月の輸出額(米ドル)が前年比横ばい(同▲6.4%)となり、輸入額が同+3.9%(同+3.0%)と前月から改善する見通し。(田村)

主要国金利の動き



注) 直近値は2023年12月6日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2023年12月6日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。

TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。

FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。

MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会